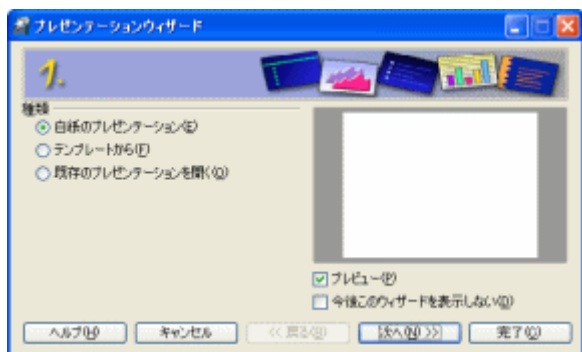
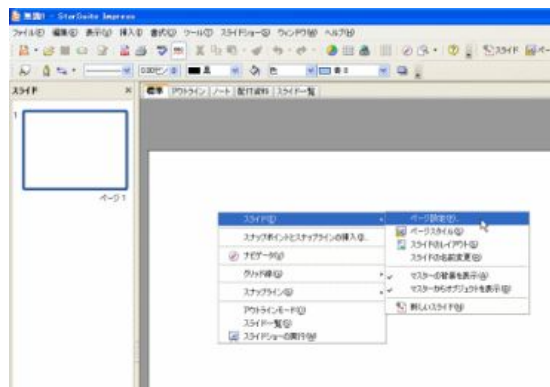


StarSuite8の使い方 (Impress編)

作ろうとしている文章にあった紙の大きさ、向きを選ぶ

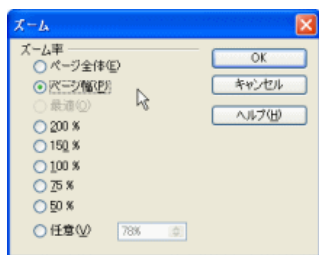
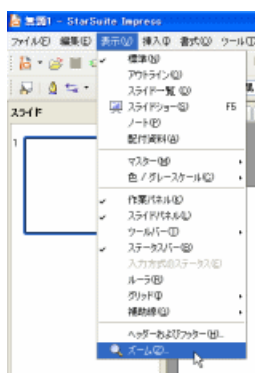


スタートメニューから、StarSuite Impressを起動する。白紙のプレゼンテーションが選択されていることを確認して、「完了」をクリックする。

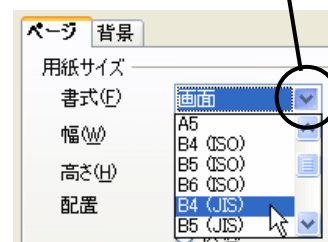


白紙の画面上で右クリックして、メニューを出し「スライド → ページ設定」をクリックする。

😊 作業しやすいように見え方を変えてみよう
表示 → ズーム をクリックし、「ページ幅」を選択します。



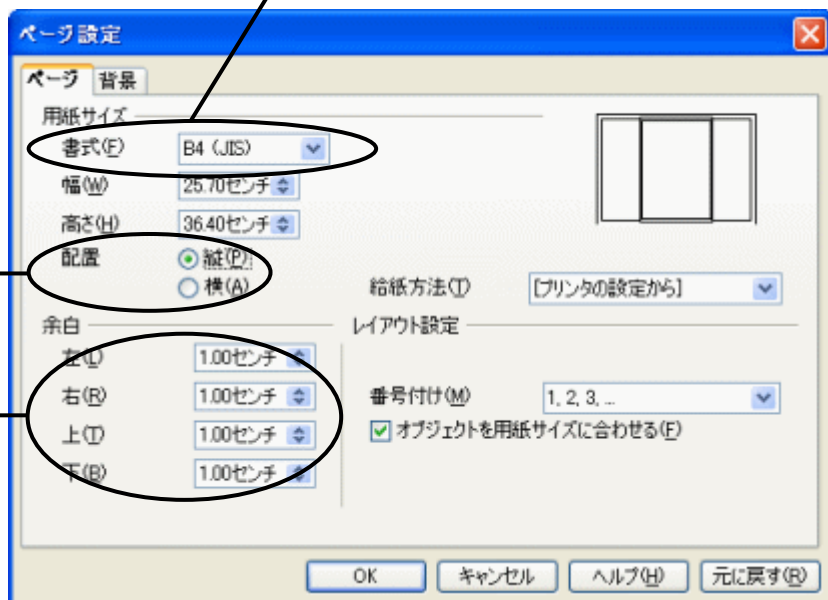
下向き三角をクリックすると、いろいろな紙の大きさが選べます。



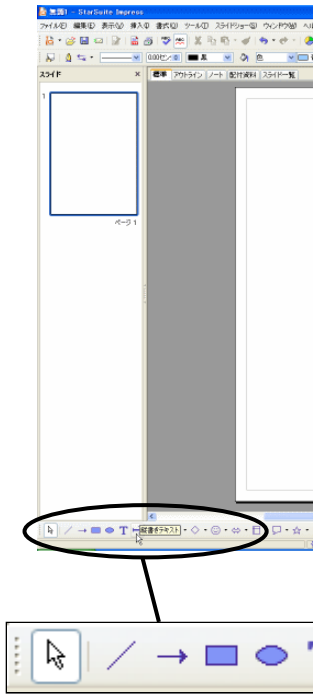
紙の大きさを決める

用紙の向きを決める

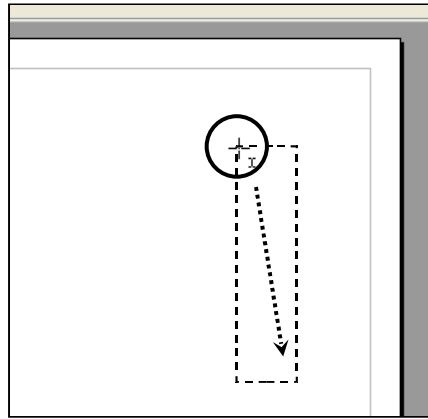
用紙の余白を決める



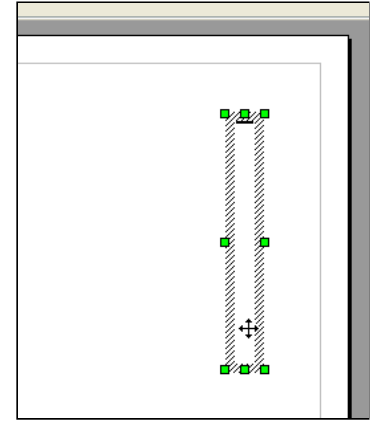
スライドに文章を入れることができる



画面下のツールバーの中から、テキスト（横書きか縦書き）をクリックする。

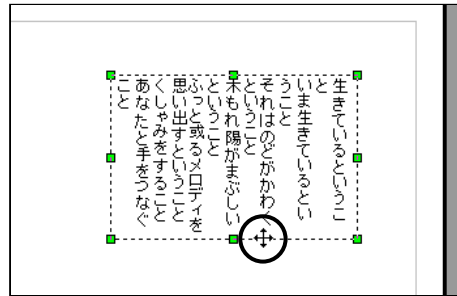


マウスの矢印は、 I に変わる。
それを始まりの場所に置いてクリックしたまま矢印の方向にマウスを動かしてはなす。

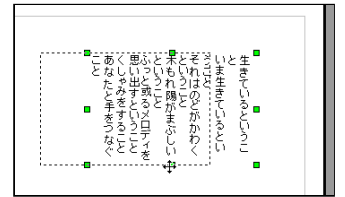


縦書きのテキストボックスが完成。
この中に文章を入れる。
カーソルが点滅している場所から文字が入力できる。

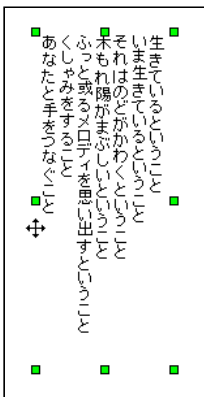
(谷川俊太郎「生きる」より)



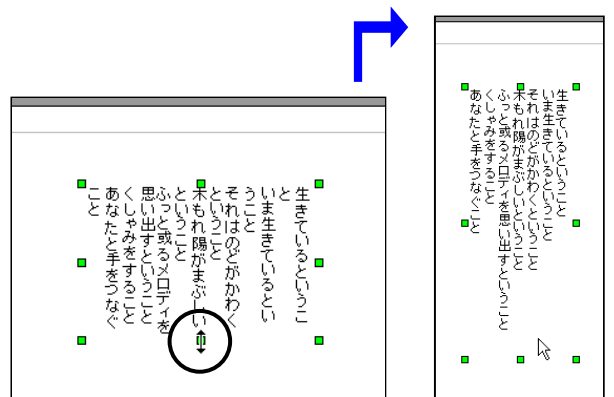
マウスの矢印が、 \updownarrow のときにクリックをしたままマウスを動かすと、テキストボックスが動く。



不要になったテキストボックスを消すには



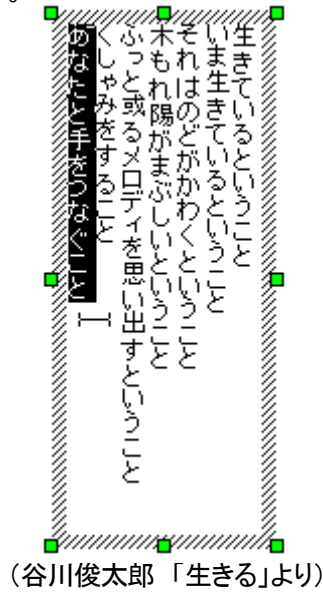
マウスの矢印が、 \updownarrow のときにクリックしてテキストボックスを選択し、Delete (デリート) キーを押す。




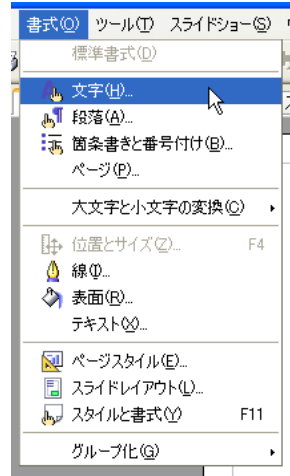
マウスの矢印が、 \updownarrow のときにクリックをしたままマウスを動かすと、テキストボックスの大きさを変えることができる。

入れた文章の文字の形、色、大きさを自由に変える

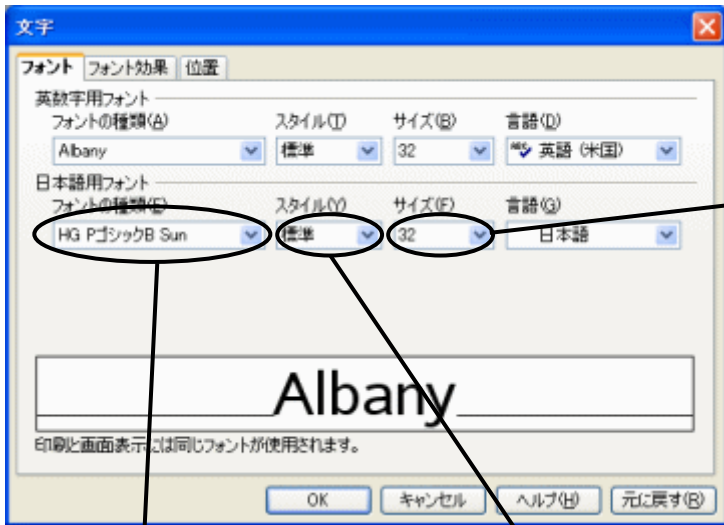
まず加工したい文字を選ぶ



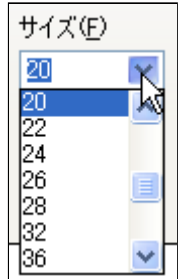
マウスの矢印は、 に変える。クリックしたまま動かすと、選んだところが黒く変わる。



文字は「書式」の文字をクリックして出てくるメニューの中にある。



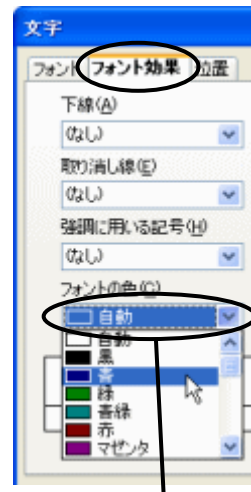
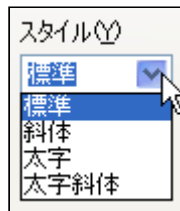
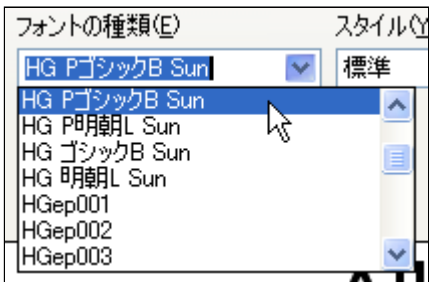
フォントのサイズを変える



「フォント効果」をクリックすると

フォントの種類を変える

フォントのスタイルを変える



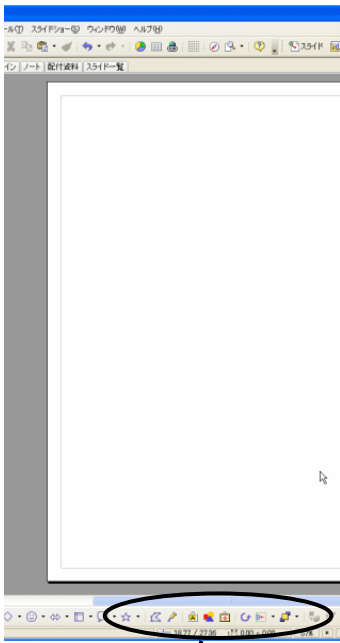
フォントの色を変える



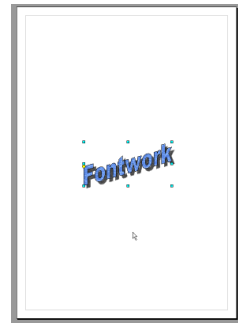
画面の上の方にある、メニューバーでも好きな形や大きさに変えることができます



いろいろな形のタイトルを作ることができる



種類を選んでOKをクリックする。




画面に出たフォントワークギャラリーの文字をクリックし、選択して反転させる。

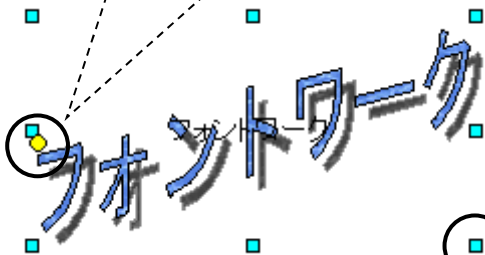



文字を入れて、文字の外の白い部分をクリックする。



画面下のツールバーの中から、フォントワークギャラリーをクリックする。

この印の上にマウスを乗せると、 こんな形に変わる。クリックしたままマウスを動かしてみると、形がいろいろ変わる。

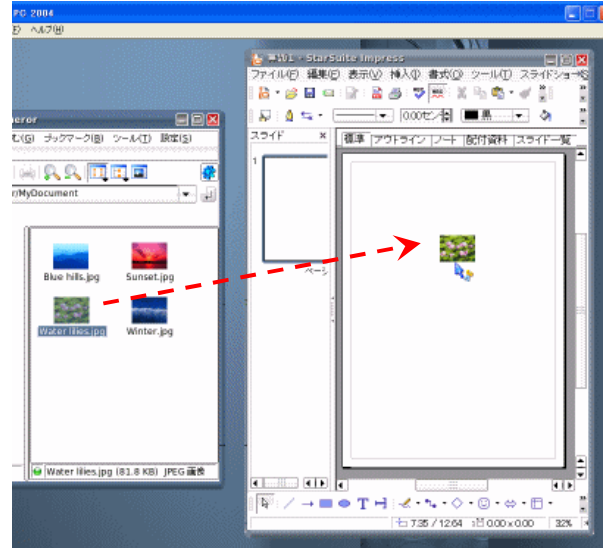


マウスの矢印が、 のときにクリックをしたままマウスを動かすと、大きさが変わる。

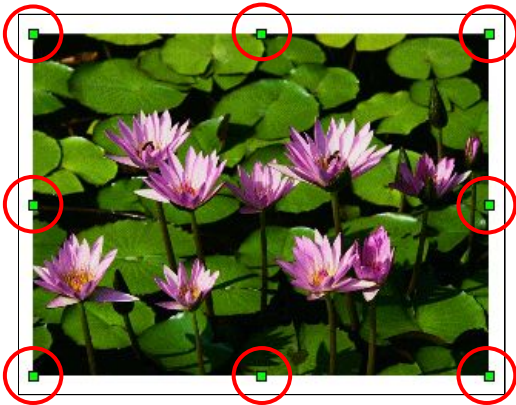
写真やイラストを入れ、バランスのとれた大きさに変える



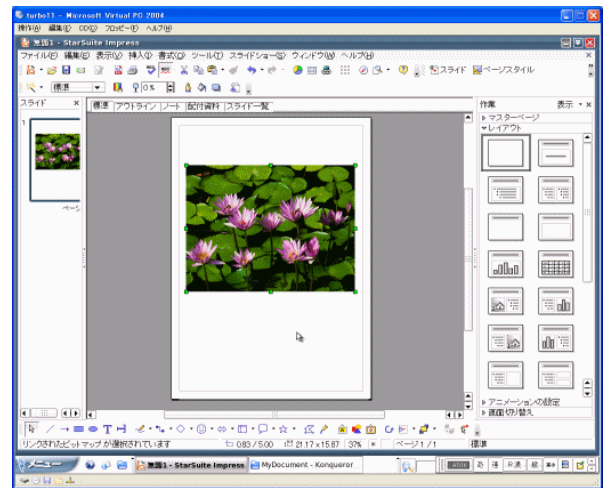
入れたい写真が入っている場所「マイドキュメント」の中を表示する。
デスクトップに並んでいるアイコンをダブルクリックする。



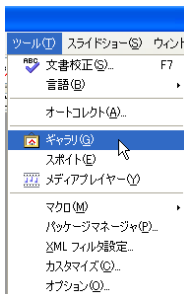
入れたい写真と入れたい場所を並べて表示し、入れたい写真をクリックしたまま、入れたい場所へマウスを動かすと、画像が挿入される。



写真の上でクリックすると、4角や辺に \updownarrow があられる。マウスの矢印を口の上に乗せると形が変わる。
そのとき、クリックしたままマウスを動かすと、大きさが変わる。



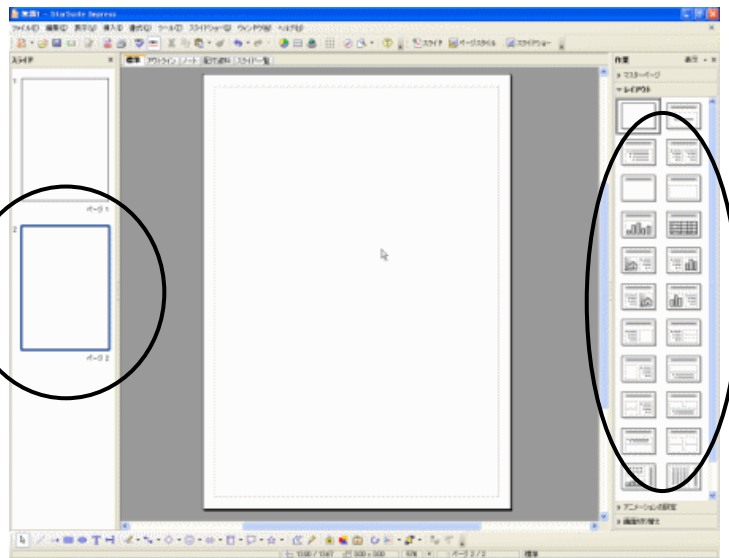
写真が大きい！小さくして場所を変えてみよう。



「ツール」という文字をクリックして出てくるメニューの「ギャラリー」の中には、写真だけでなく、いろいろなイラストが入っています。選んで入れてみよう。



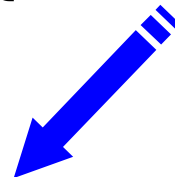
新しいスライドを追加する



新しいスライドが追加された。

新しくスライドを増やすには、「挿入」の文字をクリックして出てくるメニュー「スライド」を選ぶ。

レイアウトはここで変える。



画用紙のような真っ白な紙は、自分の好きなようにレイアウトできる。

箇条書きでまとめるときはこれを使ってみよう。



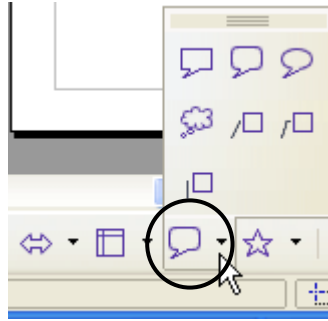
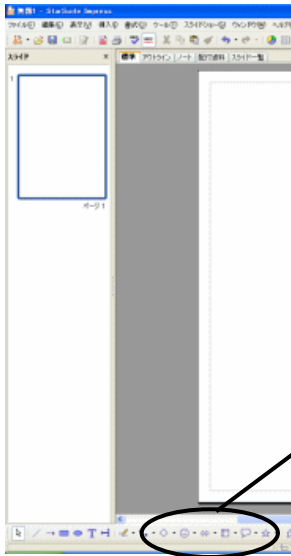
タイトルをつける表紙などに向いている。

2段の箇条書き

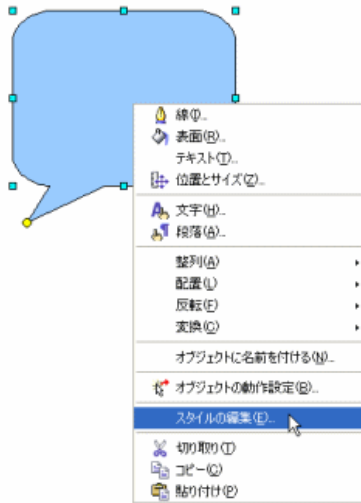
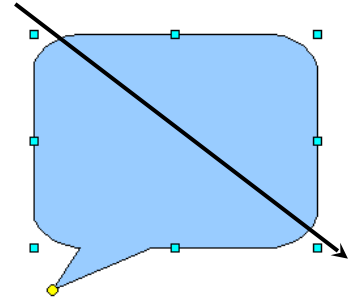
😊
選んだレイアウトをクリックすると、追加したスライドのレイアウトが変わるよ。

写真に吹き出しをつけることができる

飾りや記号を探して使ってみよう



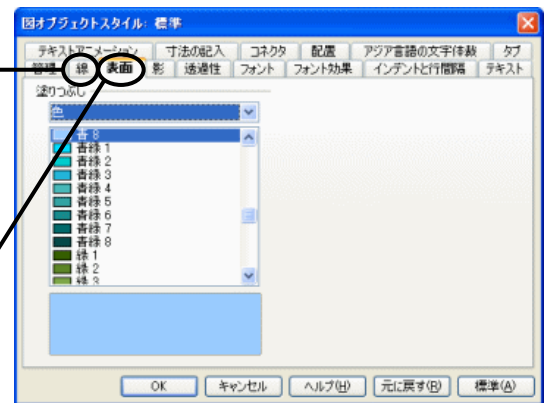
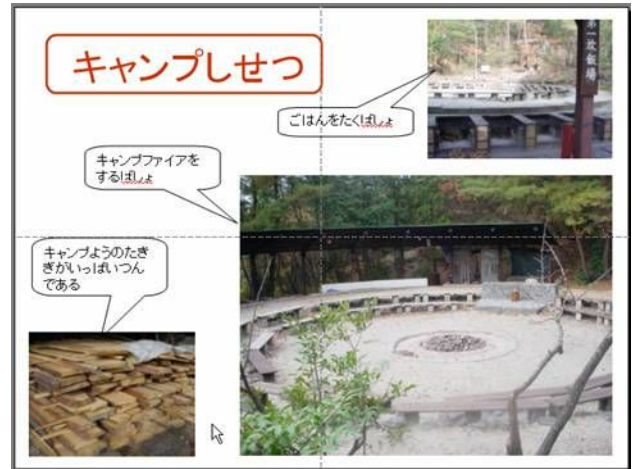
画面下のツールバーの中から、吹き出しのマークをクリックし、どんな形にするか、選ぶ。



吹き出しの中にマウスの矢印をおいて、右クリックすると、出てくるメニューの中から、「スタイルの編集」を選ぶ。



枠線の種類や、太さ、色を変えることができる。線がないようにもできる。



ぬりつぶす色を変える。(塗りつぶさないようにもできる)

オートシェイプの設定をする画面。いろいろ変えてみよう。

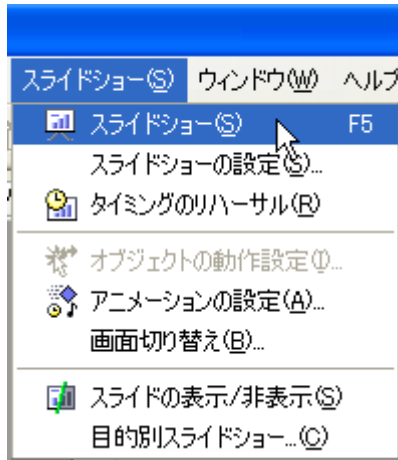


画面下のツールバーには、吹き出し以外のかざりや記号もあります。クリックしてどんな形があるのか見てみよう。



スライドショーをする

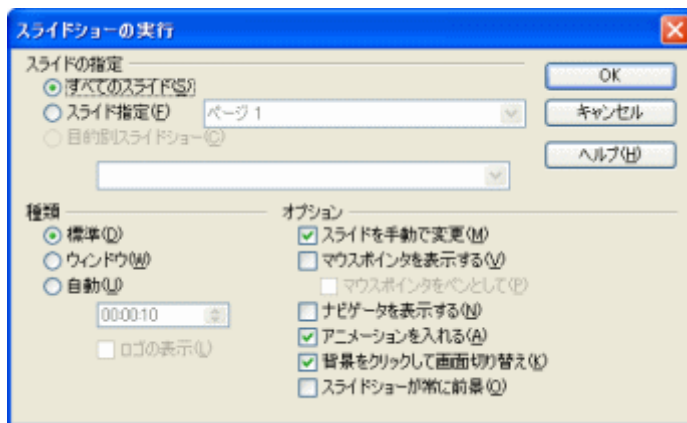
パソコンの画面だけでなく、液晶プロジェクタとスクリーンを使ってみよう



実行は「スライドショー」の文字をクリックして出てくるメニューの中にある。



画面いっぱいに表示される。



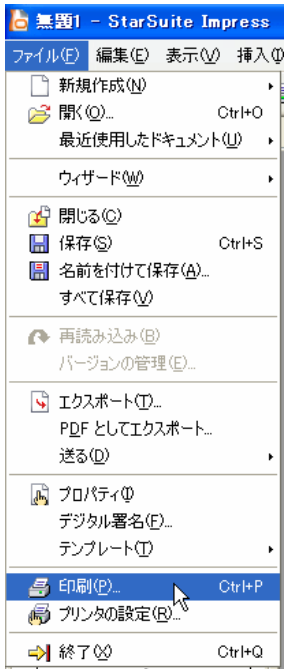
スライドショーの設定 では、細かくスライドショーの内容が決められる。



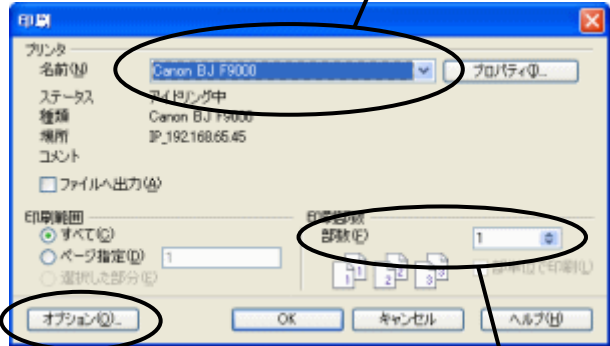
エンターキーを押すか、マウスで画面をクリックすると、次のページにうつれる。



作った作品を目的に合わせて印刷できる



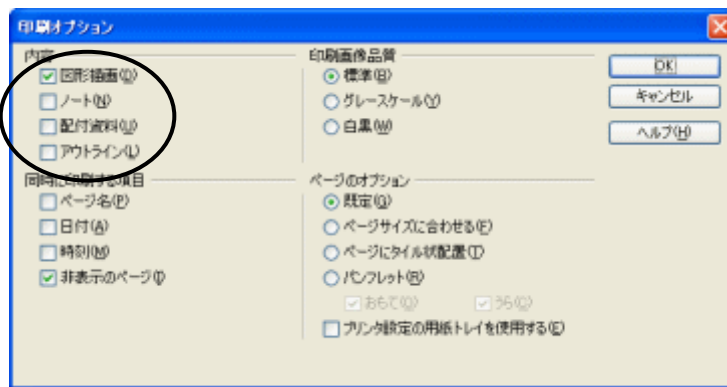
印刷するプリンタを選ぶ



印刷する枚数を選ぶ

印刷は「ファイル」の文字をクリックして出てくるメニューの中にある。

オプションをクリックすると...



【 図形描画 】

スライド 1ページ1枚ずつ

【 ノート 】

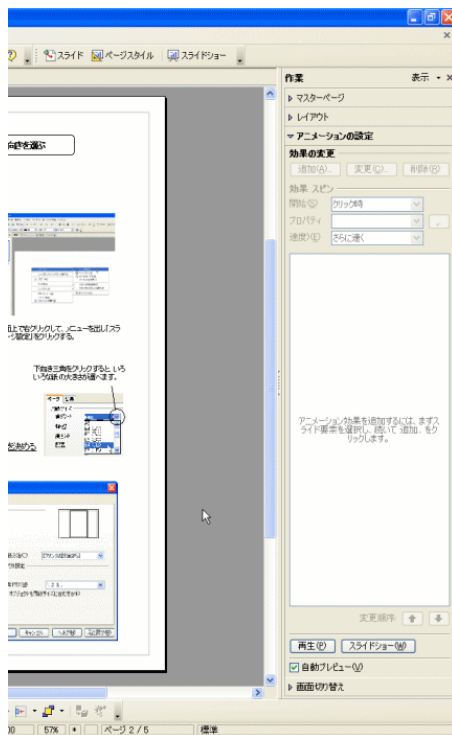
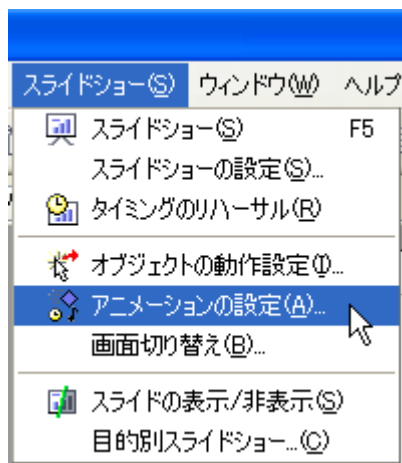
1ページ1枚+余白半分

【 配布資料 】

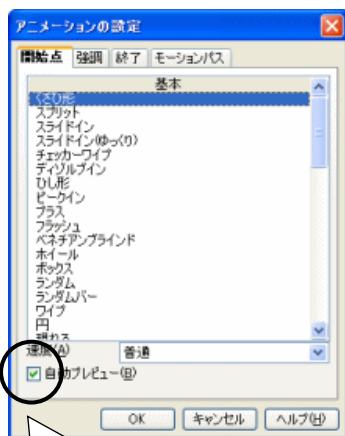
1ページ6枚ずつ



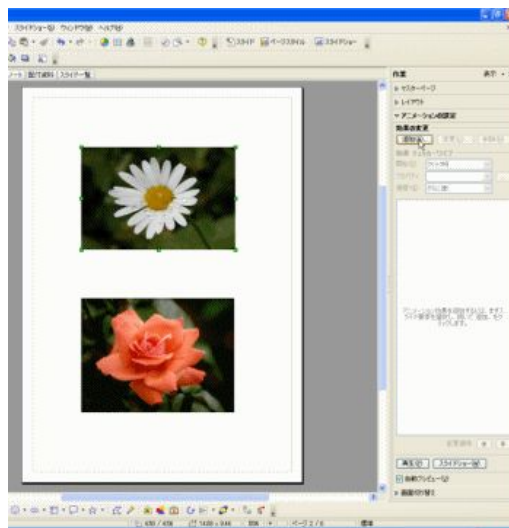
うまく人に伝えるためのスライドショーの仕掛けを設定する



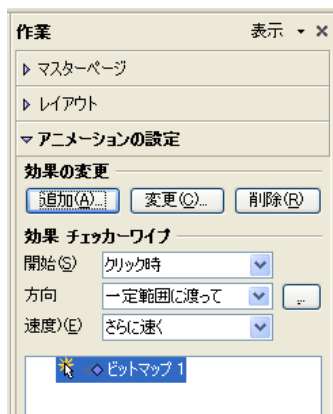
画面の右に出てくるのが「アニメーションの設定」の画面。



「自動プレビュー」にチェックを入れると、どんな動きをするか見ることができる。



動きをつけたい写真をクリックして、選ぶ。



「追加」をクリックして、アニメーションの設定を選ぶ。



写真だけでなく、イラストでも、文字でも、何でも動きをつけられる。いろいろ試してみよう！